

## 平成26年度 九州ブロック青少年国際交流を考える集い開催要綱

### 1. 趣旨

内閣府、九州ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うと共に、地域、職場等における事後活動の促進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

### 2. テーマ

“語ろう”地域の未来 “かたろう”地域の活動 ～世界と地域の未来を大分で考える～

ねらい：

各地方地域は、少子高齢化や過疎化の進行に加えて、市町村合併等により地域の特色が薄れてきているように見受けられる。しかしながら、一方で、大分県では一村一品運動の歴史を引き継いで「おんせん県おおいた」、熊本県の「くまもん」などのブランドを始め、地域の強みを活用し地域の元気につなげている人々、そして、地域で世界とのつながりを活かした取組を行っている人たちがいる。2020年にはオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、国際車いすマラソンの実施等「障害者スポーツ先進県おおいた」として、平和の象徴であるスポーツの祭典に向けて積極的な関わりを考えたいところである。

そこで本大会では、立命館アジア太平洋大学の留学生等、外国人が多く住み日常的に国際交流が行われている別府市に集い、パラリンピック日本代表選手とコーチからそれぞれの強みを活かした地域での活動や国際的な視野を持った選手の育成などについて学び、参加者同士が語り合う中で、国際交流経験を地域の活性化等にどのように活かすことができるのか、地域の活動にかたる（大分の方言で「参加する」の意味）意欲を高めることができるのかを共有する。それにより、私たちの青年国際交流事業の経験を活かして各地域の活動を活性化することをねらう。

### 3. 主催

内閣府  
日本青年国際交流機構  
一般財団法人 青少年国際交流推進センター  
大分県青年国際交流機構

### 4. 後援（予定）

大分県、別府市、大分県青少年団体連絡協議会、大分県障害者スポーツ指導者協議会、大分合同新聞社

### 5. 主管

平成26年度「九州ブロック青少年国際交流を考える集い」実行委員会

### 6. 期日

平成26年12月13日（土）～14日（日）

### 7. 会場

別府温泉杉乃井ホテル  
（大分県別府市観海寺1 代表電話 0977-24-1141）

### 8. 参加対象者

内閣府、各ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者  
国際交流に関心のある青少年等

## 9. 問合せ先

九州ブロック青少年の国際交流を考える集い実行委員長 田中 一旭

TEL 097-546-3400

FAX 097-546-3020

E-Mail tonton1991@gmail.com

## 10. 参加費

宿泊（全日程参加） 14,500円\*（懇親会費込、1泊2日朝食付）

（小学生以下） 8,000円

日帰り参加（懇親会費込） 8,000円 ※講演会・視察のみ参加 500円

※上記料金は4人1部屋の金額です。2人部屋（+3千円）等を希望の場合は追加料金が必要です。

## 11. 参加申し込み

参加申込書に氏名、住所、性別、連絡先（電話番号等）、参加人数、懇親会参加の有無、宿泊の有無を明記の上

11月12日（水）までに、下記まで郵送、Email、FAXのいずれかでお申し込み下さい。

【申し込み先】 ①郵送

〒870-0857

大分県大分市明礪10-3 プラッツ田中301号

実行委員長 田中一旭 宛

②Emailにて tonton1991@gmail.com

③FAXにて 097-546-3020

【振込先】

ゆうちょ銀行 【口座名義】大分県青年国際交流機構

【記号】17250 【番号】29681

※ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込の場合

【店名】七二八(読み ナナニハチ)【店番】728

【預金種目】普通預金【口座番号】0002968

## 12. 日程

第1日目 12月13日（土）

11:30~12:45 国際交流事業関係者連絡会議

12:30~12:55 受付

13:00~13:20 開会式

13:30~15:00 講演「2020年に向けて、地方でできることを考える」

講師：パラリンピックロンドン大会日本代表選手（卓球）

板井 淳記

パラリンピックアテネ大会日本選手団コーチ

堀川 裕二

15:30~17:30 分科会

① 別府の本当の良さがわかる宝探し分科会（竹瓦温泉）

組織や地域活性化のノウハウを町歩きを行いながら学びます。

② 地熱発電を通じて環境について考える（杉乃井）

一般公開していない杉の井ホテルの地熱発電所を今回特別に見学するとともに、環境保護に対し自分たちにできることを考える機会とします。

③ 伝統の竹工芸の技と伝承について学ぶ（竹工芸）

人間国宝も生み出している別府市伝統の竹工芸。その歴史と伝承について学ぶとともに、体験を通じて竹細工に親しみます。

18:00~20:00 懇親会

第2日目 12月14日(日)

9:00~10:30 帰国報告会  
10:40~11:00 閉会式  
11:30~ 地域理解研修

### 13. 実行委員会

実行委員長	田中一旭	第11回「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(2011)(大分市)
副実行委員長	阿部友輝	第10回「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(2010)(大分市)
事務局長	坂本斉子	第10回「世界青年の船」(1997)(日田市)
委員	高橋辰彦	第8回「青年の船」(1974)(大分市)
委員	星子英子	第10回「青年海外派遣」(1968)(大分市)
委員	須藤浩孝	第11回「青年の船」(1977)(大分市)
委員	大谷直義	第12回「青年の船」(1978)(別府市)
委員	宮崎隆生	第1回「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(2002)(日田市)
委員	柿本貴之	第10回「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(2010)(日出町)
委員	岸川大樹	第11回「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(2011)(中津市)

### 14. その他

- ・ 参加申込の個人情報については、本集い開催に係る事務以外では使用致しません。
- ・ 分科会の参加に際に必要な料金については、当日受付にて徴収します。
- ・ 参加者の移動等の手配に必要な情報ですので、交通手段等参加申込書にはもれなくご記載くださいますようお願いいたします。
- ・ 全体講演会の時間帯は、別に託児スペースを用意しております。利用をご希望される方は、参加申込時にその旨お知らせください。  
また、分科会及び地域理解研修は、子供同伴での参加が可能です。ぜひ、ご家族でお楽しみください。
- ・ JRでお越しの方については、杉乃井ホテルのシャトルバスが別府駅とホテル間を15分間隔で運行しています。(所要時間10分程度)

※ シャトルバス乗車位置について(杉乃井ホテル <http://www.suginoi-hotel.jp> より)

